

法曹倫理に関する国際シンポジウム 「職域拡大時代の弁護士倫理——課題と展望」

日頃より法科大学院において法曹倫理の研究教育にご尽力の先生、法曹関係者の方々へ

本日は、ご多忙のところ、国際シンポジウム「職域拡大時代の弁護士倫理」にご来臨賜り、誠にありがとうございます。

日弁連法務研究財団の基金プロジェクト「法科大学院における法曹倫理教育の標準化」研究会(以下「本研究会」)および科研費基盤研究(B)「法曹養成における職業倫理教育の理論と方法」(研究代表者:森際康友)を代表して、一言ご挨拶申し上げます。

ご承知のとおり、弁護士倫理に関しましては、現在、日本弁護士連合会において弁護士職務基本規程の見直しが検討されたり、この規程に関する法科大学院教員等との意見交換会が実施されたりしております。これらの活動を通じて、本日議論されるような、弁護士倫理の核心的価値である守秘義務と利益相反にかかる実践的な問題が明らかになりつつあります。その制度的解決に向かうべく、議論をスタートないし継続させ発展させるのが本シンポジウムの目的です。

主催者としては、これらの問題に関心のある方々とともに議論を掘り下げ、もともと職域拡大時代を見越して設計された職務基本規程がさらに時代に適合するための条件を明らかにし、これからの弁護士倫理のあり方について広く議論し、法曹倫理の学問的体系化を視野に入れた論点の共有を図りたいと考えます。

また、この機会に、法曹倫理教育のあるべき姿に関心のある有志の全国的な連携にご協力頂ければと存じます。

最後に、このシンポジウム開催にあたってご尽力ご協力頂いた報告者コメンテータの先生方、本研究会および愛知法曹倫理研究会のみなさま、通訳・翻訳に獅子奮迅の活躍の石田京子早稲田大学助教、また、裏方でがんばってくれている一橋大学法科大学院1年生のみなさん、そして、本研究会事務局を担う矢野亜紀子弁護士、名古屋大学で科研事務を引き受けてくれている藤井彩子さん、無理な日程の中でこの資料集を難度の高い技を連発して仕上げてくれた(株)あるむの永尾嘉章さんにこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

2011年2月11日
研 究 代 表 者
森 際 康 友

プログラム

平成23年2月11日（金）

時間 午前10時～午後5時30分

10:00 趣旨説明 「職域拡大時代の弁護士倫理に求められるもの」
森際康友（名古屋大学法科大学院教授）

10:30 基調講演 「法と正義の間を弁護士はどう埋めるべきか」
スティーブン・ペッパー
（デンバー大学ストウルム・ロー・スクール教授）
通訳 石田京子（早稲田大学法科大学院助教）
コメンテータ 森際康友

12:00 昼食

13:30 午後の部：

弁護士倫理のコアヴァリュー再考：守秘義務と利益相反

○ 「守秘義務と誠実義務：交渉において弁護士が依頼者に詳細を伝え
ないで裁量権はあるか——欧州の場合」

クラウディア・ザイベル

（ドイツ弁護士協会理事・同弁護士倫理委員会委員・CCBE弁護士倫理委
員会委員）

通訳 石田京子

コメンテータ 石畔重次

（弁護士・日弁連弁護士倫理委員会・外弁委員会委員）

15:30 休憩

16:00

○ 「遺言執行者となった弁護士の倫理」

柏木俊彦

（弁護士・大宮法科大学院教授・慶應義塾大学同非常勤講師）

コメンテータ 村橋泰志（弁護士・中京大学法科大学院教授）

17:30 第1日終了

—*—*—*—

18:00 懇親会

平成23年2月12日(土)

時間 午前10時00分～午前11時30分、午後1時～午後3時30分

10:00 午前の部： 弁護士職務基本規程の論点

○ 「**弁護士職務基本規程の論点**」

高中正彦 (弁護士・日弁連弁護士倫理委員会委員)

コメンテータ 尾関栄作

弁護士・名城大学および愛知学院大学法科大学院非常勤講師)

11:30 昼食

13:00 午後の部：職域拡大と弁護士倫理

○ 「**職域拡大・競争時代の弁護士倫理**」

鳥山半六

(弁護士・日弁連弁護士倫理委員会副委員長・京都大学法科大学院非常勤講師)

コメンテータ 松本恒雄

(一橋大学法科大学院教授・同院長)

14:30 総括討論

15:30 終了